

# 第1回きずなづくりトーク（南小学校区） 概要記録

平成24年5月24日  
消防署

発言者	発言要旨
テーマ みんなでふれあい創出	
自治会長	富田町の避難所を南中から南小に変更した。集会所を建設しようとしている。地縁団体という法人を作る手続きをしている。
自治会役員	公民館の建て直しを計画していて、募金を集めている。毎月、防災パトロールを行っている。皆でさつまいもを栽培して、収穫することを計画している。
自主防災委員	皆が集まれるふれあいの場をつくるため、公民館の立て直しを計画した。
自治会長	現在ある公民館は築49年なので、危険である。新谷に立派な佐野学園ができたので、これを機に立て替えたい。宗教法人所有の土地に公民館が建っていることも問題である。子どもは地域の宝事業について、地元でやってほしいということだが何をしてよいかわからない。
子ども会	藤代町の子どもは地域の宝事業は、子ども会から手伝いを出し、町内会でやってもらった。子ども会のアイデアを参考にもらった。
自治会長	市役所から子どもは地域の宝事業の該当者に通知を出したが、返答がなかったのでやらなかった。
民生委員	一人暮らしの高齢者の調査をしていたが、新たな取り組みを2つ始めた。一つは、市からの通知に返答があった障害者に加え、調査から漏れている障害者についても面談を行っている。もう一つは、高齢者の2人暮らし世帯を対象に、夫婦2人一緒に面談を行っている。各自治会で援助を受けたい人に対して誰が援助するのかを決めてほしい。
自治会長	老人会、青年会、子ども会、シャギリ会の活動が活発である。自治会の新年会で子どもたちとその家族を招待した。お弁当、紅白まんじゅうなどでおもてなしをしたが好評だった。子どもが歌を歌ってくれ、高齢者は非常に喜んでいった。
自治会長	市が計画する事業(子どもは地域の宝事業など)を行っていくとふれあいが増える。市からの助成金とアドバイスにはとても助かっている。
自治会長	ゴミの集積所に他町からの持込みがある。消防署の横で捨てやすい場所にあることが原因だと思う。市に相談したら、資料をもらったので、回覧して意見をまとめて検討していくことになった。
女性懇話会	南婦人会は90人の会員がいる。民謡部は老人ホームを訪ねている。夏休みに地域交流会を、子ども、親、老人会の3世代で行ってきたが、夜の活動なので老人会は参加しなくなってしまった。ミックス古紙の分別をすれば燃えるゴミはかなり減る。ゴミ問題についての講演(紙芝居)を行っている。三島市はゴミ関連で1日264万円の予算を使っているという現実を知ってほしい。
消防団長	個人情報が入り込みがあるので、住民の生活状況を知りたい。消防団の活動としては、夜間パトロール、次世代の消防団員の育成などをやっている。事務所に子どもを招待したりしている。消防団は火事を消しているだけではなく、行方不明者の捜索、水難事故の人命救助などもやっている。

発言者	発言要旨
民生委員	民生委員になって初めてのお宅訪問では、「どこの誰？」という顔をされた。3年経った今では、一軒のお宅で3時間話すこともある。みんな本音は誰かに相談に乗ってもらいたいのだと思うので、ふれあい創出という会議のテーマはすばらしい。
保健委員	保健委員は2年目になる。町内では、保健の相談会を行っている。平日に行っているのに、若い方は仕事で参加できず、高齢者や休日の人しか来れないので、もっと多くの人に参加できるようにやっていきたい。
自主防災会	毎月、町内の巡回を組長と一緒にやっている。
幼稚園PTA	PTA主催の活動ではないが、幼稚園の行事で、近所の農家の畑を借りて、いもの栽培を行い、園児と農家の方と一緒に収穫を行った。
自治会長	北田町では、みんな健康相談を楽しみにしている。保健師さんの話が上手で楽しい。今は高齢者ばかりだが、もっと人数を増やしていきたい
小学校長	南小学校では、校内にデイサービスの方がいて、なかよし学級の子どもたちと交流してくれる。子ども、孫がいる人は学校に入りやすいが、それ以外の方は入りづらいので学校の活動が伝わっていかない。生徒の発表会などがあるので、いろんな人に参加してもらいたい。地域活動を行っている人を講師として学校に招待したい。
中学校長	南小、西小、東小、南中は小さな親切あいさつ運動の指定を受けている。保護者がほぼ毎日交代で正門に立ってあいさつをしてくれる。10数年前からMLS活動を進めていて、途中途絶えていたが、昨年の調査で毎月あいさつ運動を地域の方が独自でやってくれていたことを知った。これからは学校が率先して行っていきたい。中学生は部活動や塾で忙しいこともあるが、地域の活動に積極的に参加させていきたい。
民生委員	平田について、借家住まいの人と、昔から住む人たちの垣根がある。老人会もなくなってしまった。防犯パトロールを有志で始め、登校時に危険な場所に立っている。仲間がいない老人と一緒に連れて歩いている。民生委員について、一人暮らしの老人を調査した。台帳に載ることになると抵抗があるようで、怒鳴られたりもした。
自治会長	マンションができて、そこの住人と地域との隔たりがあるので、夏祭りなどがやりにくく、町内が分裂状態。PTAなどで若い世代が卒業してしまい、情報が途切れてしまう。退職した学校の先生など、地域に埋もれた人材を活用したい。消防団員募集のポスターが小さい。
環境美化推進委員	本町には、他町から車でゴミを捨てに来る人がいる。ゴミの回収のやり方が三島市は甘い。規制は必要である。
環境美化推進委員	公園のゴミ広いなどを行っていきたい。
自主防災会	川のゴミ広いを行っている。タバコのポイ捨てなどが多いので、市の広報に載せてもらいたい。
婦人会	婦人の団体を作ってほしい。自治会などは男性が多いが、男性と女性の意見は違う。
環境美化推進委員	地域は温水池であるが、木が倒れてしまった。樹木の枝がなりすぎて危険である。自治会でも月一度くらいは処理をしているが追いつかない。温水池のまわりをきれいにするために市の協力がほしい。
自主防災会	高齢者2800人の内1200人が救助を要請しているという話が気になった。年寄りが集まれる場所を作ってほしい。
自主防災会	今回みんなの話を聞くと、やってみたいことばかりあると思った。

発言者	発言要旨
自治会役員	子どもが集団下校しているが、2、3人で並んで歩いており、前から来る人を避けようとしなない。お年寄りが話したいと思っても感じが悪くてできない。
自治会役員	10年以上、新年にもちつき大会をやっており、最後にビンゴを行っている。